

調達要求番号： 3PX01CD017

陸上自衛隊仕様書			
物品番号		仕様書番号	
電力需給（朝日）		管-15	
		作成	令和5年1月
		変更	
		作成部隊等名	霞ヶ浦駐屯地業務隊

- 適用範囲  
本仕様書は、電力需給（朝日）について適用する。
- 実施場所  
茨城県稲敷郡阿見町うずら野3丁目47番地 陸上自衛隊朝日分屯地
- その他  
役務内容は、名称による。

番号	名称
1/10	仕様書(1)
2/10	仕様書(2)
3/10	令和5年度月別予定使用電力量
4/10	月別最大電力負荷曲線
5/10	最大日負荷曲線
6/10	「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の概要
7/10	二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組状況の条件
8/10	再生可能エネルギー電力比率の確認書類
9/10	適合証明書
10/10	再生可能エネルギー電力比率に関する計画書

# 仕 様 書

1 件 名

電力需給（朝日）

2 需要場所

茨城県稲敷郡阿見町うずら野3丁目47番地 陸上自衛隊朝日分屯地

3 業種及び用途

官公署（国家事務）

4 仕 様

(1) 電気方式、標準電圧、周波数等

ア 供給電気方式 交流3相3線式  
イ 供給電圧（標準電圧） 6,000ボルト  
ウ 計量電圧（標準電圧） 6,000ボルト  
エ 標準周波数 50ヘルツ  
オ 電圧方式 1回線受電

(2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力 106キロワット  
イ 予定使用電力量 474,400キロワット時  
(月別の予定使用電力量は、番号3/10のとおり。)

(3) 使用期間

令和5年4月1日（土）00:00 ～ 令和6年3月31日（日）24:00

(4) 供給電力の種類

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電力を供給することを問わないものとする。

参照：番号6/10 <https://www.there100.org/technical-guidance>

(5) 電力量等の検針

ア 自動検針装置 有  
イ 電力会社の検針方針 遠隔自動検針  
ウ 計量器の構成 電力需給用複合計器（普通級）  
富士電機製 FM3E14-R形  
定格 交流3相3線式 110V/5A/50Hz  
計器定数 1,000パルス/Kws  
1,000パルス/Kvars  
パルス定数 50,000パルス/Kwh  
伝送記号 MDTR  
VCT 6,600/110ボルト、50/5アンペア  
No.6650

件 名	電力需給（朝日）	番 号	1/10
名 称	仕様書（1）	縮 尺	-
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

(6) 需給地点

需要場所における陸上自衛隊朝日分屯地の施設した第1号柱上の開閉器電源側と東京電力株式会社の架空引込線との接続点

(7) 電気工作物の財産分界点

需給地点と同じ。

(8) 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点と同じ。

(9) 提出書類等

ア 契約業者は、毎月電気使用量・使用料金を検針し、請求書（内訳表、検針情報含む）を提出することとする。

イ 契約業者は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー電力の比率について確認できる資料を、書類（番号8/10）で上半期分（9月）・下半期分（3月）に一度の頻度で提出することとする。

5 その他

(1) 力率は力率調整装置を設置しており、使用期間中は100%を保持する予定

(2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。

(3) 非常用自家発電装置（130KVA）を1台保有している。

(4) 環境配慮契約法に基づく裾切り要件

二酸化炭素排出係数、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入、番号7/10に示す条件を満たすこと。

また、入札に当たっては、競争参加資格確認関係書類として、番号7/10の1(1)の条件を満たすことを示す書類、その根拠を示す書類（番号9/10）及び供給する電力量に占める再生可能エネルギー電力の比率に関する計画書（番号10/10）を添付すること。

(5) 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める特定規模需要の標準（託送）供給条件による。

なお、入札価格の算定に当たっては、力率を100%とし、燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電力の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

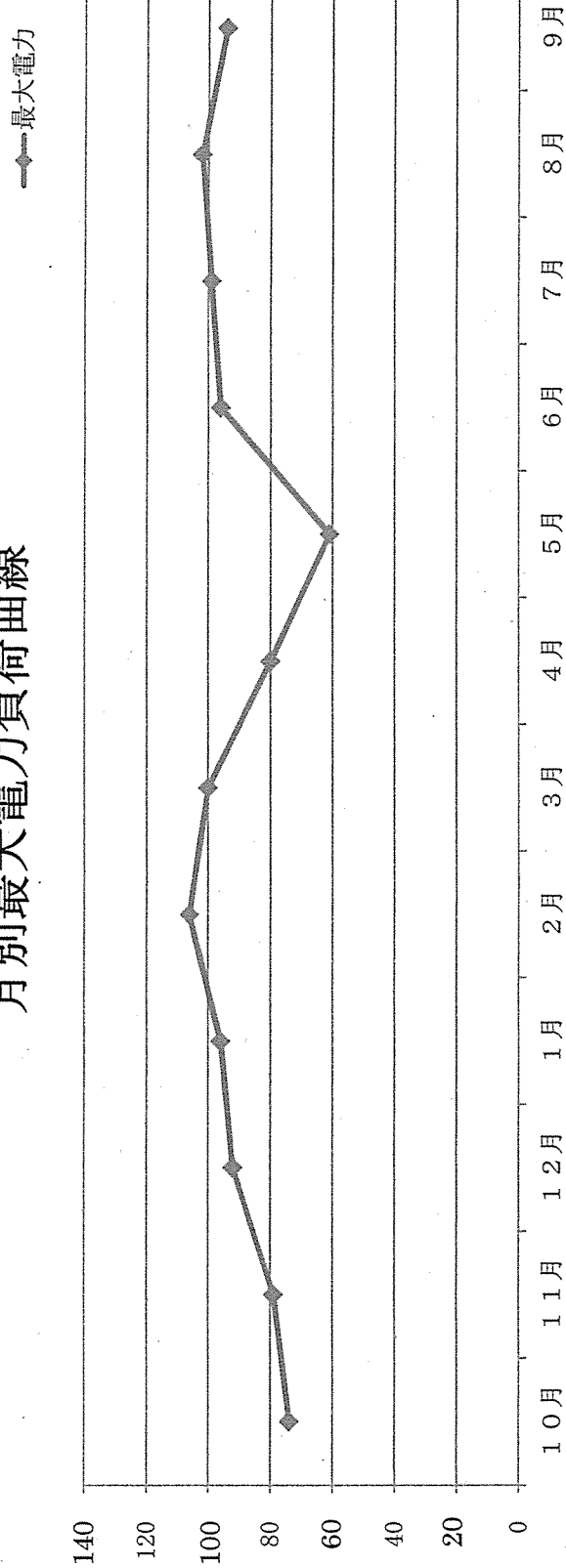
件名	電力需給（朝日）	番号	2/10
名称	仕様書（2）	縮尺	—
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

令和5年度月別予定使用電力量

月 \ 項目	使用電力量 (キロワット時)
4	35,800
5	27,900
6	36,500
7	44,800
8	39,900
9	37,400
10	35,000
11	35,600
12	46,100
1	48,700
2	43,700
3	43,000
合計	474,400

件名	電力需給(朝日)	番号	3/10
名称	令和5年度月別予定使用電力量	縮尺	-
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

月別最大電力負荷曲線

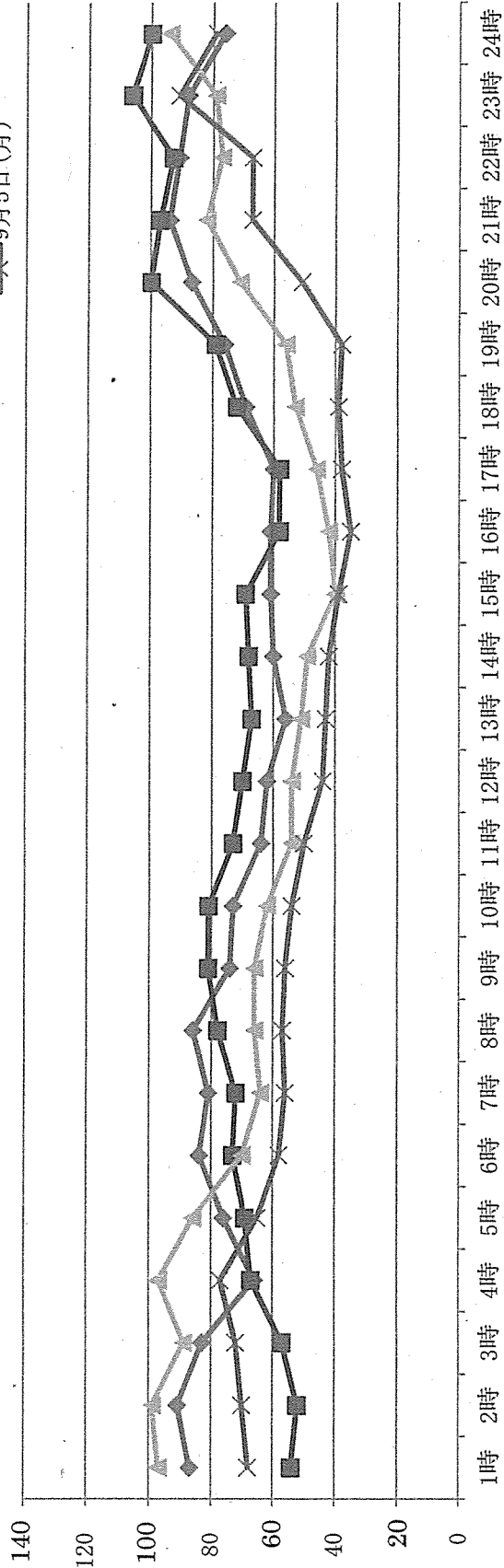


項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
最大電力 (KW)	74	79	92	96	106	100	80	61	96	99	102	94

件名	電力需給 (朝日)	番号	4 / 10
名称	月別最大電力負荷曲線	縮尺	-
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

# 最大日負荷曲線

◆ 1月31日(月)  
 ■ 2月13日(日)  
 ▲ 8月2日(火)  
 × 9月5日(月)



月日	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
令和4年 1月31日(月)	87	91	83	66	76	84	81	86	74	73	64	62	56	60	61	61	60	69	76	87	94	91	88	76
2月13日 (日)	54	52	57	67	69	73	72	78	81	81	73	70	67	68	69	58	58	72	79	100	97	93	106	100
8月2日 (火)	97	99	89	97	86	70	64	66	66	62	54	54	51	49	40	42	46	53	56	71	82	77	79	94
9月5日 (月)	68	70	72	77	65	58	56	57	56	54	50	44	43	42	39	35	38	39	38	51	67	67	91	79

件名	電力需給(朝日)	番号	5/10
名称	最大日負荷曲線	縮尺	-
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の概要

「RE100 TECHNICAL CRITERIA<sup>(※)</sup>」において、再生可能エネルギー源と認められているのは、以下のものである。

1. バイオマス（バイオガスを含む）
2. 地熱
3. 太陽光
4. 水力
5. 風力

また、RE100 における再生可能エネルギー電力の調達方法は、下表のとおり定められている。記載のとおり、電気事業者から購入するほか、自家発電や電力証書の購入等も調達方法として認められている。なお、調達する再生可能エネルギー電力（電力証書を含む。）に付随する環境価値については、重複利用がなく、調達者単独の利用であると主張できることが必要となる。そのため、調達者は、電源情報とともに調達者へ環境価値を移転したこと及び第三者へ移転しないことの証明を電気事業者から得る必要がある。

表 RE100 における再生可能エネルギー電力の調達方法

自家発電
1. 企業が保有する発電設備による発電
購入電力
2. 企業の敷地内に供給者が設置した設備から購入
3. 企業の敷地外に設置した発電設備から専用線を経由して直接購入
4. 企業の敷地外にある系統に接続した発電設備から直接購入
5. 供給者（電気事業者）との契約（グリーン電力メニュー）
6. 環境価値を切り離した電力証書の購入

※ 資料 RE100 TECHNICAL CRITERIA を基に作成

<https://www.there100.org/sites/re100/files/2021-08/RE100%20Technical%20Criteria%20Aug%202021.pdf>

件名	電力需給（朝日）	番号	6 / 10
名称	「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の概要	縮尺	—
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組状況の条件

1 条 件

(1) 次の配点表の①から④に示す得点の合計が70点以上であること。

要素	区分	得点
①令和3年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数 (単位: kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.525未満	40
	0.525以上 0.550未満	35
	0.550以上 0.575未満	30
	0.575以上 0.600未満	25
	0.600以上 0.690未満	20
②令和3年度の未利用エネルギー活用状況	0.690以上	0
	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満 活用していない	5 0
③令和3年度の再生可能エネルギー導入状況	7.50%以上	20
	5.00%以上 7.50%未満	15
	2.50%以上 5.00%未満	10
	0%超 2.50%未満	5
	活用していない	0
④需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

2 契約期間内における努力等

- (1) 契約業者は、契約期間の1年間についても、1(1)の配点表の得点の合計が70点以上となるように電力を供給するよう努めるものとする。
- (2) 1(1)の基準を満たして電力供給を行っているか否かの確認のため、必要に応じ関係書類の提出及び説明を求めることがある。また、契約業者は、契約期間満了後、可能な限り速やかに、1(1)の基準を満たして電力供給を行ったか否か、報告するものとする。

件名	電力需給(朝日)	番号	7/10
名称	二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組状況の条件	縮尺	-
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	



# 再生可能エネルギー電力比率の確認書類

〇〇年〇月〇日

## 特 定 電 源 割 当 証 明 書

分任契約担当官  
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地

第413会計隊長 〇〇 〇〇 殿

〇〇県〇〇市〇〇  
株式会社〇〇〇〇  
代表取締役 〇〇 〇〇 印

2022年〇半期に以下の通り陸上自衛隊朝日分屯地に電力を供給したことをここに証する。

また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、陸上自衛隊朝日分屯地に移転したと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

- 1 お客様情報
- お客様番号 〇〇〇〇
  - 需要施設名 陸上自衛隊朝日分屯地
  - 需要施設住所 茨城県稲敷郡阿見町うずら野3丁目47番地
  - 契約電力 〇〇〇〇kW

- 2 供給期間  
2022年〇月〇日～2023年〇月〇日

- 3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再生由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再生比率 (%)【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再生電気

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
合計 (kWh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	発電期間	認証番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計 (kWh)					

総計 (kWh)

件 名	電力需給（朝日）	番 号	8 / 10
名 称	再生可能エネルギー電力比率の確認書類	縮 尺	—
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

適合証明書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

分任契約担当官  
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地  
第413会計隊長 〇〇 〇〇 殿

住 所 〇〇県〇〇市〇〇  
商号又は名称 株式会社〇〇  
代表者氏名 〇〇 〇〇 印

下記の内容に相違ないことを証明します。

1 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報の開示方法

	開 示 方 法	番 号
④	①ホームページ ②パンフレット ③チラシ ④その他 ( )	

2 令和3年度の状況

	項 目	自社の基準値	点 数
①	令和3年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数 (単位: kg-CO <sub>2</sub> /kWh)		
②	令和3年度の未利用エネルギー活用状況		
③	令和3年度の再生可能エネルギー導入状況		

	項 目	取組の有無	点 数
④	需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供 の取組		

① ~ ④ の 合 計 点 数	
-----------------	--

注1) 1の開示は、経済産業省「電力の小売営業に関する指針」(最新版を参照)に示された電源構成等の算定や開示に関する望ましい方法に準じて実施していること。なお、新たに電力の供給に参入した小売電気事業者(事業開始日から1年以内)であって、電源構成の情報を開示していない者は、事業開始日及び開示予定時期(参入日から1年以内に限る)を番号欄に記載すること。

注2) 「自社の基準値」及び「点数」には、配点表により算出した値を記載すること。

注3) 1の開示方法(又は事業開始日及び開示予定時期)を明示し、かつ合計点数が70点以上となった者を本案件の入札適合者とする。

注3) 1及び2の条件を満たすことを示す書類を添付すること。

件 名	電力需給(朝日)	番 号	9/10
名 称	適合証明書	縮 尺	-
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

